

わあ、たいへんだ！ぼくの家禁じられた花が咲いちゃった。

～パトロール・ケッシ隊、最後に崩れた仮説～

1 研究の動機

5月始め、家の玄関で、ある花がどんどん大きくなってきた。その花は、コンクリートの脇から茎が伸びていて、お父さんがそこに種をまいたわけではないらしい。

5月中旬、お父さんが、「玄関のポピー、むらさき色の花が咲いたぞ、種はどこから飛んできたのかな？」と言っていた。花はポピーだったんだ。ところが、このあと、この花がたいへんな騒動をまき起こすことになる。それは、近所の村田のおばさんの一言で始まった。

「平沼さん、知ってる？この花、ポピーじゃなくてケシの花らしいわよ。ほらアヘンのもとになるんでしょ。うちの家にも咲いちゃったのよ。」

「お父さん、アヘンって何？」

「麻薬だよ。そういえば、ケシの花を育てると、警察に捕まっちゃうんだよ。」

「ええ、やだよ。抜いちゃおうよ」

5月31日（水）保健所の方がぼくの家に来た。お父さんが保健所に連絡したみたいだ。「この花は確かにケシの花で、アツミゲシと呼ばれている花です。この花を育てると、警察に捕まってしまうですよ。」ぼくの家には咲いた花は、麻薬のもとになるケシの花だったんだ。

なぜ、ぼくの家急にケシの花が咲いてしまったんだろう。なぜ、ぼくの家と村田さんの家にだけケシの花が咲いているのだろう。麻薬のもとになるアヘンっていったい何だろう。ぼくの頭は、わからないことだらけになった。そこで、この禁じられた花について、もっとくわしく調べてみる



ことにした。

2 研究の内容

(1) ケシの花ってどんな花

ア 西奈図書館で調べる。

図書館では、アツミゲシなど自分がほしい情報を調べることができなかったが、「幻の花」と呼ばれる「ヒマラヤの青いケシ」などを調べることができた。

イ 厚生労働省発行「けし大麻の見分け方」で調べる。

厚生労働省で発行している「けし大麻の見分け方」の冊子で、自分の家に咲いてしまった花がアツミゲシかどうか比べてみた。

① ケシの種類 ② アツミゲシとの比較

調べた結果、咲いてしまった花は法律で育ててはいけないアツミゲシであることがわかった。

(2) ケシの花はどうやって仲間を増やすのか。

ア 生活衛生課の杉山さんに聞く。

杉山さんから話をうかがって、ぼくの家にはおそらく鳥が種を運んできたこと、谷津山の周辺にはアツミゲシが多く自生していることがわかった。ぼくは、他にもケシの花が咲いていないかどうか調べるために、ぼくとお父さんで「谷津山パトロール・ケッシ隊」をつくり、パトロールをすることにした。

イ 自宅のまわりを調べる。

ウ 谷津山周辺を調べる。

エ その他の地区を調べる。

仮説 ぼくの家にはケシの花が咲いたのはぼくの家
の電線にとまった鳥のフンにケシの花の種が混じっていたから

(3) 城東福祉保健センターへケシの花のパトロールの報告をしよう。

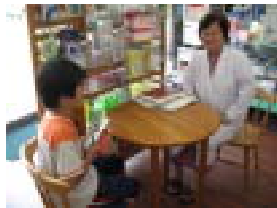


パトロール・ケシ隊の報告と抜いてきたアツミゲシを渡しに6月21日(水)に城東福祉保健センター生活衛生課の杉山さんに会いに行った。杉山さんは車でパトロールするため細い道などはほとんどチェックできないので、ぼくの報告に驚いていた。ぼくの研究が役に立っていることを感じた。



(4) ケシの花って本当に悪い花なの？
ア 竜南小薬剤師の根本さんに聞く。

薬剤師の根本さんの話を聞き、麻薬の恐ろしさが少しずつ分かってきた。ただし、ケシの花は病気のための薬にもなっているし、ケシの種はパンに使われているなど、ケシの花のよさも知ることができた。



イ 静岡県立大学薬用植物園で調べる。

根本さんの情報から、県立大学の薬用植物園に行った。ケシの花についての手がかりはなかったけれど、お茶の水耕栽培の研究やスポーツドリンクに使われている「ステビア」について知ることができた。



ウ パン屋「アプリコット」でポピーシードについて調べる。

アプリコットでは、ケシの花の種(ポピーシード)をあんパンに使っていた。ポピーシードを使っているのは、サクサクとした食感が良いからで、悪いイメージのケシの花が役に立っていると思うと少しうれしい気持ちになった。



(5) アヘンは恐ろしいもの

ア 城東保健福祉センターで調べる。

薬により、人間の心と体をまひさせるものの中に、タバコやアルコール、それからコーヒーが含まれていたのびびっくりした。城東保健福祉センターでは、こうした「薬物乱用」を防ぐために、

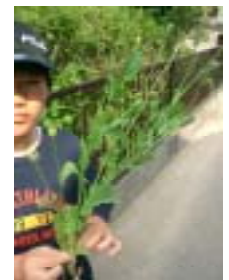
警察と協力して、ポスターや冊子を作っていることが分かった。

イ 市薬剤師会で調べる。

薬学講座で使われているビデオを見た。中学生の時に遊び半分でやったシンナー遊びが数年後に麻薬をやるきっかけとなって人生をダメにしまった女の人のインタビューがとても恐かった。ウ 県警察静岡地区青少年サポートセンターで調べる。



どうして悪いと分かっているのに、麻薬などを使う人がいるのかとてもふしぎだったが、「この薬を使うとやせるよ」「いやなことが忘れられるよ」と麻薬だとは知らずに使ってしまった人が多いことに驚かされた。



3 研究の結果

(1) ケシの花について

ケシ科の花は、よく見かけるポピーやひなげし、そしてヒマラヤの青い花と呼ばれ幻の花メコノプシスなど観賞用からアヘンの原料となるアツミゲシなどの法律で禁じられている花まで、さまざまな種類がある。

(2) アツミゲシの自生の状況について

杉山さんの行っていた谷津山周辺ではケシの花はほとんど発見できなかったが、ぼくの家周りの千代田、沓谷にはアツミゲシが76本見つかった。

(3) 城東保健福祉センターへパトロールの最終報告をしよう

谷津山周辺をパトロールをしての最終報告のためにセンターを8月14日(月)に行った。今年のケシの採取本数は約二千本だそうで、一番多いのは、自分の家のまわりの千代田、沓谷、長沼だそうだ。その二千本の中に自分のとったケシの花も含まれている。生活衛生課の杉山さんから「来年、パトロールの時、見つけたところを教えてください。」と言われ、研究が役に立ったことを実感した。



(4) ケシの花の活用方法

- 悪い使い方 アヘン、ヘロイン
- 良い使い方 モルヒネ、ポピーシード

(5) 薬物乱用のまとめ

- 麻薬は人の心と体をダメにしてしまう。
- 1回使うと繰り返し使いたくなる。
- 「この薬を使うとやせるよ」などと知らないで麻薬を使ってしまう場合があるので注意する。



4 今後の課題

(1) 研究できなかったこと

- 本当にケシの花は、鳥によって運ばれているのか。
- パトロールの時期が遅く、谷津山周辺のケシの花の自生の様子がよく分からなかった。

(2) 自分ができること

- 来年も引き続き、ケシの花の自生について谷津山周辺のパトロールをし、知らずに育てている人にはケシの花について教える。
 - 城東保健福祉センターにケシの自生の場所を知らせる。
- (3) 来年、また、家に禁じられた花は咲く。
- 種ができない小さなうちに抜いてしまう。



5 このまま終わっていいの？

夏休みも終わりに近づき、研究もようやく終わったけれど、ぼくは、研究に納得していなかった。なぜかというと、最大の謎である「どうしてぼくの家にケシの花が咲いてしまったのか」がはっきりしないままだったからだ。



(1) ケシの花の謎を解くために、東京都薬用植物園へいく。

薬剤師の根本さんが「大学生だった頃、よく薬用植物園でケシの花を見たよ。」という言葉を手がかりに、東京都に薬用植物園があることがわかり行ってみた。ケシの花を研究しているので、ケシの仲間の増やし方についてわかるのではないかと思った。

(2) ケシの花には、厳重な柵があるのに、屋根

がない！

東京都薬用植物園につくと、早速、ケシの花を見に行った。当然、ケシの花の場所には厳重な柵があった。横には、大麻草も咲いていた。でも、不思議なことに柵には屋根がない。これでは、鳥が来て、実を食べられてしまうのではないか。

(3) 鳥が食べても消化されてしまうんだよ。



見学のあと、職員の吉澤さんから、驚きの話を聞いた。「ケシの花を鳥が食べても胃で消化されてしまうから、鳥が種を運ぶことはないんだよ。」それで、柵には屋根がなかったでしょ。」



今まで、仮説としてきた「鳥が種を運ぶ」という定説は、最後で崩されてしまった。

(4) ケシの花の種は人や車で運ばれる。

吉澤さんに「種はどうやって運ばれるんですか」と聞くと、「種はとても小さいので、クツの裏や車のタイヤにはさまって運ばれるんだよ」と教えてくれた。

そう言われてみれば、ぼくの家玄関も駐車場だし、パトロールをして見つけた場所もほとんど、車が駐車する場所だったんだ！

6 研究の終わりに大切なお知らせ

吉澤さんからいただいたパンフレットにこんな文が載っている。

けしや大麻を見つけたときは、抜かずに下記の連絡先にお知らせ下さい。

この意味を吉澤さんが説明してくれた。「ケシの花を扱うには『薬事監視員』の資格が必要なんだよ。だから、君がパトロールでケシの花を抜いてきてはいけないんだよ。」

ぼくは、このケシのパトロールを通して、人々の役に立っていると感じていたが、ぼくはケシの花を抜いてはいけなかったのだ。

でも、研究のやり方はまちがっていたかもしれないけれど、この夏は、ぼくにとって忘れられない夏になったことだけは事実だった。

